

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2002-201394(P2002-201394A)

【公開日】平成14年7月19日(2002.7.19)

【出願番号】特願2001-334492(P2001-334492)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 J 2/01

B 4 1 M 5/00

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月1日(2004.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) グリセリン、プロパンジオール及びそれらの組合せからなる群から選択される、1～90重量%の第1の湿潤剤と、

(b) エチレングリコール、ジエチレングリコール、プロピレングリコール及びそれらの組合せからなる群から選択される、1～25重量%の第2の湿潤剤と、

(c) 1,2-ヘキサンジオール、1,2-ペンタンジオール及びそれらの組合せからなる群から選択される1～20重量%の乾燥剤と、

(d) 0～20重量%の2-ピロリドンと、

(e) アゾ含有染料及びフタロシアニン含有染料から成る群から選択される、0.05～10.0重量%の耐水堅牢性制御染料と、

(f) 1.0～10.0重量%で存在する少なくとも1つの追加の染料と、

を含んで成る、耐水性で、環境に優しいインクジェットインク。

【請求項2】

(a) アゾ含有染料とフタロシアニン含有染料とから成る群から選択される、0.05～1.0重量%の耐水堅牢性制御染料と、

(b) 1.0～10.0重量%で存在する少なくとも1つの追加の染料と、

を全染料濃度が少なくとも2重量%になるように含んで成り、且つ実質的に非毒性である、POS用途のためのインクジェットインク組成物。

【請求項3】

前記耐水堅牢性制御染料が、Direct Red 227、Direct Red 254、Direct Yellow 86、Acid Orange 7及びそれらの組合せから成る群より選択されるアゾ含有染料である、請求項1又は2に記載のインクジェットインク組成物。

【請求項4】

前記耐水堅牢性制御染料が、ニッケルフタロシアニン、アルミニウムフタロシアニン、銅フタロシアニン及びそれらの組合せから成る群より選択されるフタロシアニン含有染料である、請求項1又は2に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 5】**

前記耐水堅牢性制御染料が、0.1～1.0重量%で存在する、請求項1又は2に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 6】**

緩衝剤、腐食防止剤、界面活性剤、殺生物剤、ポリマー、液だまり抑制剤、顔料、バインダー、及びそれらの組合せから成る群より選択される少なくとも1つの添加剤をさらに含み、且つ該添加剤が0.01～3重量%で存在する、請求項1又は2に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 7】**

サーマルメカニカルパルプ用紙上に印刷される際、乾燥時間が300ミリ秒未満である、請求項1又は2に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 8】**

タブレットボンド用紙上に印刷される際、乾燥時間が300ミリ秒未満である、請求項1又は2に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 9】**

(a) 無毒性のインクジェットインクと、

(b) 印刷されるインクジェットインクを受容するよう構成されるPOS用紙と、

(c) 前記インクジェットインクの前記POS用紙上への高周波印刷用に構成されるインクジェットペンと、

を含んで成り、前記POS用紙上に印刷される前記インクジェットインクが300ミリ秒未満の乾燥時間有し、且つ前記インクジェットインクが良好なデキヤップ性能を呈する、POS印刷システム。

**【請求項 10】**

前記インクジェットインクが、有効量の耐水堅牢性染料及び第2の染料を含んで成る環境に優しいインクジェットインクであって、前記POS用紙がサーマルメカニカルパルプ(TM P)紙及びタブレットボンド紙から成る群より選択される、請求項9に記載のPOS印刷システム。

**【請求項 11】**

(a) グリセリン、プロパンジオール及びそれらの組合せから成る群より選択される、1～90重量%の第1の湿潤剤と、

(b) エチレングリコール、ジエチレングリコール、プロピレングリコール及びそれらの組合せから成る群より選択される、1～25重量%の第2の湿潤剤と、

(c) 1,2-ヘキサンジオール、1,2-ペンタンジオール及びそれらの組合せから成る群より選択される、1～20重量%の乾燥剤と、

(d) 0～20重量%の2-ピロリドンと、

(e) 1.0～10.0重量%の染料と、

を含んで成り、前記第1の湿潤剤、前記第2の湿潤剤及び2-ピロリドンは合計して30～90重量%で存在する、耐水性で、環境に優しいインクジェットインク組成物。

**【請求項 12】**

前記第1の湿潤剤、前記第2の湿潤剤及び2-ピロリドンが、合計して40～60重量%で存在する、請求項11に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 13】**

前記第1の湿潤剤、前記第2の湿潤剤及び2-ピロリドンが、合計して45～58重量%で存在する、請求項11に記載のインクジェットインク組成物。

**【請求項 14】**

アゾ含有染料及びフタロシアニン含有染料から成る群より選択される、耐水堅牢性制御のための0.05～10.0重量%の追加の染料をさらに含む、請求項11から13の何れか1項に記載のインクジェットインク組成物。